事　務

総務部　広報広聴課　広報広聴グループ

田邊　詩織（平成28年度採用）

前職の経験が役立ったことは？

前職は販売職だったのですが、説明するときや相手の話を聞くときに、「相手の立場に立って考え、行動する」という経験が今の仕事でも役に立っていると感じます。広報誌を作成するときなど、相手に分かりやすい伝え方ができているか、常に気を付けています。

ある1日のスケジュール

8:50　出勤、メールチェック、１日のスケジュールを確認
9:00　広報誌作成
12:15　休憩
13:00　庶務業務
15:00　取材（外勤）
16:00　帰庁、取材内容を整理 、SNSを編集
17:20　終業、退庁

現在の業務内容は？

主に小樽市の広報誌「広報おたる」の作成と、市で行われるイベントなどの写真を撮り、市政記録として残すという仕事をしています。
広報誌の作成では、広く他部署の仕事内容を知ることができます。また、新聞やテレビなど報道機関への情報提供を担う部署でもあるので、市で行われるイベントなどの情報をいち早く知ることができます。

入庁前のイメージと違ったことは？

入庁前は公務員というと、固いイメージがありましたが、実際に働いてみると、気さくな方が多く、話しやすい環境です。
また、広報誌の作成や取材などで他の部署の職員と関わると、市職員の仕事内容はとても幅が広いということが分かり、驚きました。

受験生にメッセージをお願いします！

小樽市についてもっと知りたいと思ったら、ぜひ市の広報誌やホームページを見てみてください。市職員の担う仕事は幅が広く、たくさんの人が関わって市民生活を支えていることが分かると思います。小樽をより良いまちにしていくために、一緒に頑張りましょう！

事　務

財政部　市民税課　個人課税グループ

瀬川　拓未　（平成29年度採用）

現在の業務内容は？

市民税課では、小樽市在住の方に対して市民税・道民税（住民税）の賦課業務をしています。その中で、私は住民税の特別徴収（給与天引き）の担当をしており、住民の方はもちろん、事業所の方と電話等で話す機会もよくあります。所得税に比べ、よく知られていない住民税だと思いますが、学ぶことが非常に多く、覚えることが尽きないので、面白さ・やりがいを感じています。頼りになる先輩・上司が多いのがうちの課の魅力です。

ある1日のスケジュール

8:50　出勤、メール確認
9:00　課税資料・異動届出書（就職や退職等）入力
12:15　休憩
13:00　入力した資料等のチェックリスト作成
14:00　資料のチェック、修正
17:20　退庁

この仕事を選んだ理由は？

公務員の中でも特に市民との関わりが深い自治体の職員になりたいと思っていました。市民との距離が近く、直接意見を聞くことのできるほうが、自分に向いており、やりがいを感じられそうだと思いました。（実際に働いてみて、感謝されることも怒られることも自分の励みになり、経験となっているので、今考えても良かったと思っています。）

小樽市を選んだ理由は、地元であるからというのもありますが、都会とも田舎とも言えない落ち着いたこのまちの雰囲気が好きだからです。

入庁前のイメージと違ったことは？

よく耳にする公務員の固いというイメージは、覆ったというか、良い意味でそんなことはありませんでした。実際は、個性豊かな方々ばかりで、尊敬できる先輩が見つけられる良い職場だという印象を受けています。

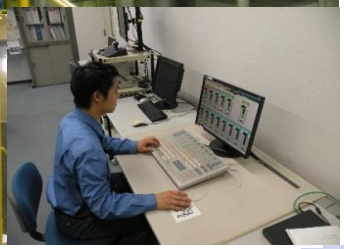
業務中、気を付けていることは？

２年目となり後輩が入ってきて、新人だった自分が仕事を教える立場になりました。昨年、先輩方から丁寧に教えていただいたので、私も質問されたことへの回答や仕事の引継ぎといった業務には、特に気をつけて取り組むよう心がけています。

衛生化学技術

生活環境部　管理課（北しりべし廃棄物処理広域連合派遣）

富﨑　亮太（平成29年度採用）



現在の業務内容は？

北しりべし廃棄物処理広域連合で、関係市町村と連絡調整を図りながら、廃棄物処理施設の管理及び運営を行っています。その中で私は、各証明書の交付や循環型社会形成推進地域計画等の策定に関わるデータの収集及び整理を行っています。

入庁前のイメージと違ったことは？

小樽市に関する仕事を行うイメージでしたが、広域連合に派遣され、小樽市以外の町村に関する仕事も行うということに驚きました。広域連合を組織する町村の職員の方と連絡をとることも多く、大変なこともありますが、やりがいのある仕事です。

学生時代の専攻が役立ったことは？

大学の頃は農学部で衛生化学や有機化学の講義を履修していました。これらの知識が、設備や処理の内容を理解することに役立っています。

ある1日のスケジュール

8:30	出勤
8:50	打ち合わせ
10:00	古平町 クリーンセンター視察
12:15	休憩
13:00	事務処理
13:30	搬入廃棄物確認等
14:30	事務処理
16:00	現場確認等
17:00	終業

やりがいを感じるときは？

廃棄物処理施設は、多くの設備を有し、新しく知ることもたくさんあります。そのため、全てのことを把握するのは大変ですが、大学で得た知識を生かせる部分もあり、やりがいを感じます。

受験生にメッセージをお願いします！

北しりべし廃棄物処理広域連合は小樽市以外の町村とも関わることが多く、やりがいのある仕事です。一緒に働けることを楽しみにしています。

保健師

保健所　健康増進課　健康づくりグループ　結核感染症SG

五十嵐　浩大（平成28年度採用）

この仕事を選んだ理由は？

潮祭りや雪あかりの路などで小樽市に何度か訪れたことがあり、賑わいがあって伝統工芸もある素敵な街だと感じていました。
前職は病院の看護師をしていましたが、もともと保健師という仕事に興味を持っていたこともあり、小樽市で保健師の募集があることを知り、チャレンジすることを決めました。

ある1日のスケジュール

8:50　出勤、1日のスケジュール確認
9:00　施設の現地調査、調査票の配布
11:00　現地調査の記録まとめ
12:15　休憩
13:00　健診案内の電話連絡、健診文書の準備
15:00　訪問による服薬支援
16:00　訪問結果の記録記載
17:20　退庁

現在の業務内容は？

主に結核を発症してしまった方の支援や接触された方へ健診の案内を実施しています。また性感染症の検査相談や市内で感染症が発生した場合の調査・指導等を実施しています。

入庁前のイメージと違ったことは？

学生の時に保健師の実習で健康教室や健診業務、地域住民の訪問、相談対応など保健師業務を体験したことがありましたが、実際に働いてみるとそれらの業務と同じくらいのボリュームの事務処理があることに驚きました。行政として法律に基づく対応が求められ、法律を理解することの重要性を感じています。また電話による相談も多く、相手にわかりやすい説明の仕方を考えながら対応しなければならないと感じています。

受験生にメッセージをお願いします！

小樽市では母子保健、成人保健、感染症など様々な分野で保健師として活躍できるチャンスがあります。食べ物も美味しく、伝統工芸もある魅力がたくさん詰まった小樽市で一緒に働いてみませんか？

消　防　士

消防署　オタモイ支署

大津　賢子（平成29年度採用）

この仕事を選んだ理由は？

幼い頃から災害の最前線で活躍する消防士に強い憧れを抱き、人命救助に携わる仕事に就きたいと考え、小樽市で初めての女性消防士として様々なことにチャレンジしていきたいと思い、志願しました。

働いて感じることは？

小樽市で初めての女性消防職員ということで、いろいろな不安がありましたが、男性と同じく訓練や予防教養を繰り返し行うことで、できることが増え、自分自身に自信がつきました。また、自衛消防訓練等で市民と関わることが多く現場活動以外の業務にも深くやりがいを感じる様になりました。これから増えていく女性消防職員と様々な面で協力し合いながら成長していきたいと感じています。

ある1日のスケジュール

8:50　始業点検・勤務開始
10:00　事業所にて防火査察
12:15　休憩・昼食
13:00　消防資器材取扱い訓練
17:20　休憩・夕食
19:00　自主訓練・体力練成
20:00　事務処理・教養受講
23:00　仮眠
8:50　交代・勤務終了

現在の業務内容は？

オタモイ支署に配属され、２４時間交代勤務をしています。火災や事故、自然災害など多種多様な事案に出動します。出動以外の時間は、あらゆる災害出動に備え、消防資器材を使用した訓練や管理・点検などを日常業務として行っています。その他にも火災予防のための防火査察、火災予防広報活動などがあり、業務は多岐に渡り、それらの業務をこなすためには多くの技術や知識の習得が必要になります。

入庁前のイメージと違ったことは？

現場活動だけでなく、予防業務・予防広報や事務処理等の仕事が多いので、体力を必要としない業務でも幅広く活躍できることがわかりました。また、それには考えていた以上に多くの知識を身につけなければならないので、今は知識の習得も懸命に取り組んでいます。

受験生にメッセージをお願いします！

消防の任務は市民の生命、身体及び財産を守ることです。現場活動や予防業務で必要な知識・技術を学びながらの仕事はとてもやりがいを感じます。市民を守りたいという熱意があれば活躍できます。小樽市を守るため、一緒に勤務できる日を楽しみに待っています。